

助成金の獲得と活用―採択される申請書のコツ―報告書

- 1 事業名：自主事業（西宮市市民交流センターとの共催）
- 2 実施日：平成26年6月28日（土）
- 3 講師：能島 裕介
- 4 参加者：19名
- 5 内容について
 - (1) 目的：南阪神を中心とした市民活動団体の基盤強化
次の講師育成のためのスタッフ研修も兼ねる。
 - (2) 内容：
セッション 講義 「助成金の基本」
 - ・助成金の健全な活用法や助成金の意義について学ぶ。セッション 講義 「助成金獲得7つのステップ」
 - ・採択されるために必要な7つのステップについて学ぶ。セッション ワーク 「申請書を書いてみよう！」
 - ・模擬の助成金申請書を使って申請書の書き方について実践形式で学ぶ。
 - ・お互いの申請書を比べながら審査員の視点を体験する。
 - (3) 参加者の感想：他の資金源との違いをはじめ、助成金獲得のメリットとデメリットから採択される助成金申請のノウハウまで、幅広く学ぶことができた。例示が豊富でわかりやすい説明だった。
講師が行政の助成金の審査員をされており、助成する側の視点がわかり大変有意義だった。
 - (4) 今後の展望：近年、NPO相談窓口における助成金申請相談が増え始めている。NPO相談窓口の充実を図るとともに、初級・中級・上級と徐々にステップアップを踏み(中級・上級については専門職とも連携し)ながら、開催についても検討したい。
集客も、大きな課題の一つであり、現状は3センター（芦屋・西宮・尼崎）共同で講座の広報をしているが、MLの活用やチラシの設置先を増やすなど協力先を新規開拓していきたい。

<講座の様子>



以上